

## 質問

山鳥坂ダムを建設することによって、周辺地域の自然環境が悪化しないのですか？

### ◆回答

山鳥坂ダムの建設にあたっては、周辺地域の自然環境や生活環境に最大限配慮するために、環境影響評価を実施しています。この環境影響評価については、学識者をはじめ地域の皆様、愛媛県・大洲市等からご意見をいただきながら実施しています。その結果をとりまとめた環境影響評価書をホームページ ([http://www.skr.mlit.go.jp/yamatoso/environment/index\\_a.html](http://www.skr.mlit.go.jp/yamatoso/environment/index_a.html)) からご覧いただけます。

環境影響評価は、大気環境、水環境、地形・地質、動植物等の観点から行っており、いずれについても必要な場合には環境保全措置（動植物の移植等）を行うことにより、環境への影響ができる限り回避または低減されるとの結果が得られていますが、事業を進めるにあたっては「山鳥坂ダム環境モニタリング委員会」の学識者の方々よりご助言もいただきながら、今後とも環境への配慮を十分に行っていきます。

### ◆環境影響評価（環境アセスメント）とは

環境影響評価とは、事業者が大規模な事業を実施する前に、事業に関する情報や事業の実施による環境影響の調査結果などを書面で公表し、住民、市町村、県や国などから提出される環境の保全の見地からの意見を踏まえ、事業計画を環境保全上より良いものとしていく手続きのことです。

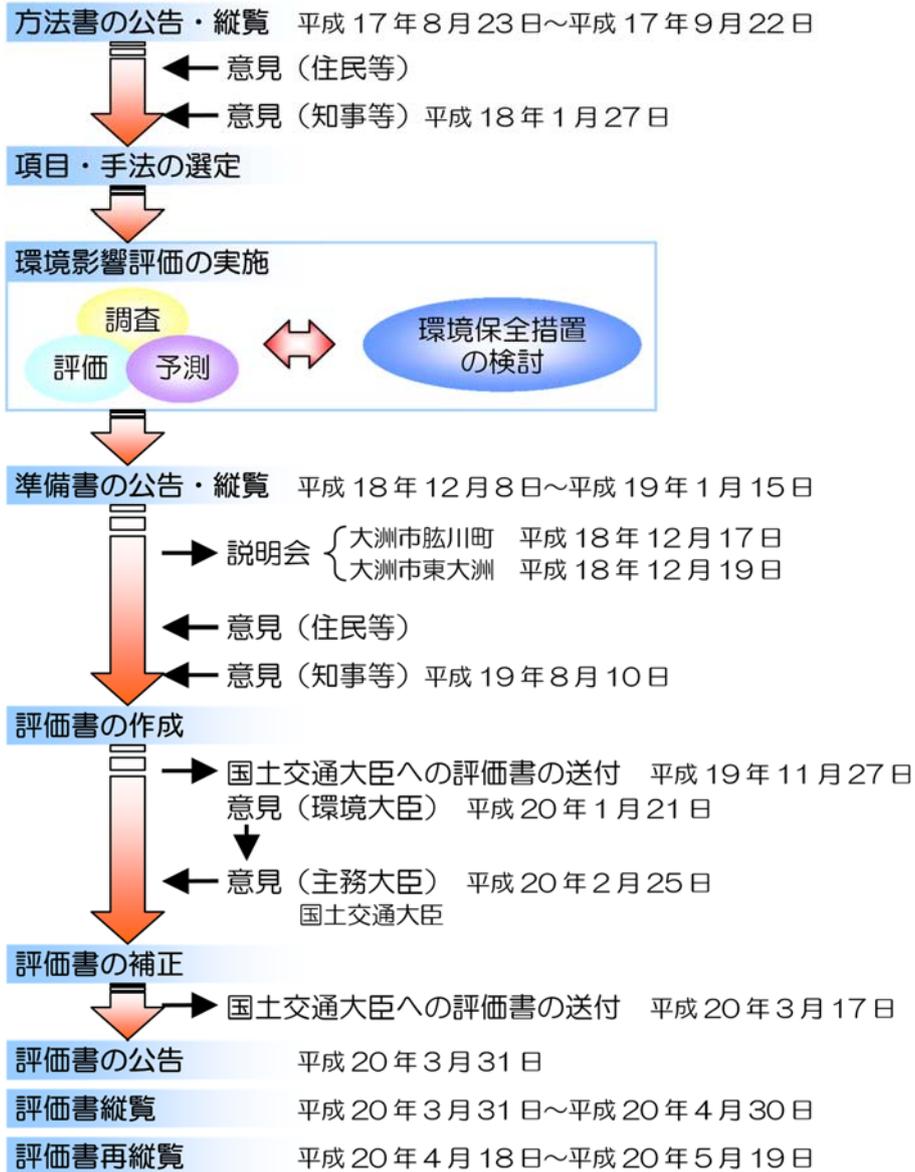


図 山鳥坂ダムに関する環境影響評価の経緯

方法書：調査、予測及び評価の方法を示したもの

準備書：環境影響評価の結果について、知事等から意見を聴くために準備されるもの

評価書：準備書に対する意見について検討し、修正したもの